

わいわい祭り in PT室

ピコピコルーム主催ゲームコーナーを設け島田療育センターに1日限りのアミューズメントパークを作りました。又、八王子情報ボランティアの会の方とコーヤシステムデザインの方に来てもらい普段体験できない様な機会を提供してもらいました。八王子情報ボランティアの会の方達は、ボタンを押す事で水鉄砲を撃って景品をゲットするゲームやボタンを押す事で風船を膨らます機械を見て楽しませていました。

コーヤシステムデザインの方は、車椅子が乗れるマジックカーペットを持って来てもらい、コントローラーを操作すると、操作した方にマジックカーペットが動く事に驚かれる方もいました。ピコピコルームの出し物としては、フリクラ、WiiUでスーパーマリオメーカー、太鼓の達人、ラジコンのR2-D2、エアースイマーのアンگریーバード、ピコピコルームで使っているスイッチ、トーキングエイ等を展示して皆様楽しんで頂きました。その中でも、スーパーマリオメーカーは、ピコピコルーム担当職員で作製したコースに来て頂いた人を楽しんでもらいました。又、フリクラは、途中で紙が詰まってしまう方には、申し訳ない事をしてしまいました。来年リベンジをする予定ではいますので、ご期待下さい。

(第1病棟 柏木亜有菜)



ボランティアの皆さんと一緒に記念撮影



アプリ紹介「Toca Kitchen 2」

今回はユニークなアプリを紹介します。料理をするアプリです。と、言っても料理を紹介するものでなく、“おままごと料理”が出来るアプリです。

料理を食べてもらうキャラクター(男性、女性、モンスター[!?])を選びます。その後、キャラクターの左側には冷蔵庫があります。右側には調理場があります。

冷蔵庫の中の食材を使います。パイナップル、桃、イチゴなどの果物や、トウモロコシ、ニンジン、パン、パスタ、肉、ソーセージ、魚、エビ、とところどころに不思議な食べ物(?)も入っています。

取り出した食材は、右下の“塩コショウ”のマークに持っていきます。調味料やお皿が出てきます。

お皿の上に食材を置いていきます。食材選びが終わったら、次はお待ちかね調理です。

調理場には、包丁、ジューサー、フライパン(炒める)、鍋(ゆでる)、フライヤー(揚げる)、電子レンジ(温め等)等があります。選んだ食材をその調理具の上まで指で持っていきます。

包丁でざっくり切ったり、フライパンではこんがり炒めたりすることができます。切り加減、調理加減、調味料の選択等、あなた次第です。

出来上がったものをお皿にのせて、選んだキャラクターに食べてもらいます。おいしそうに食べたり、まずそうに食べたり表情が豊かです(意外な料理に満足しているときもあります)。

現アプリ自体は自由度が高く、食材を直接食させることもできますが、キャラクターの反応は…。

リハビリの場面や当センターのわいわい祭りの時にお子様方に利用しています。お子様方の感の良さや、家での料理している再現(親の!?)などに驚かされることが多く、とても楽しめます。

価格は400円です。スマホ、タブレット等で遊べるので是非お試しください!(PT 岸野)



Toca Kitchen2



生のままでも食べられるけど…



美味しく食べるためには、食材を切って、炒めて、味付けを。

ピコピコルームについて

島田療育センター 支援部生活支援室 ピコピコルームとは？

「ピコピコルーム」は、島田療育センターの利用者(入所・外来)の皆様方が、パソコンやタブレットなどのIT機器やスイッチ、ソフトを利用して、興味を拡げたり、遊んだり、コミュニケーションの道具として活用を進めるための部署です。